

科目名	看護管理学特論	単位数	2単位
	Advanced Seminar for nursing management	担当教員	深堀浩樹
【授業概要】			
<p>本講義では、共生学の理解を基盤として、看護管理者・実践者・研究者・教育者として必要な看護管理学に関する基礎的知識と技術を習得する。リーダーシップとマネジメントの理論、研究による知識を活用して看護サービスの質保証を行なう方法、日本の医療制度・政策の特徴を理解する。上記の知識・技術・理解に基づき臨床現場で生じている課題の原因を分析し解決に向けた提案ができる能力を習得する。</p>			
【授業の到達目標】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ リーダーシップの理論を理解し、実践・教育・研究においてリーダーシップを発揮することができる。 ・ 研究によって得られた知見を活用して看護サービスの質保証を行なうための方法を理解できる。 ・ 日本の医療制度の特徴について理解できる。 ・ 臨床現場で生じている課題の原因を分析し解決に向けた提案ができる。 			
【授業計画】※以下に示す回数は15回(2単位)の講義内容を想定した学修量を示す。			
テーマ1. リーダーシップの理論と実践			
<ul style="list-style-type: none"> (1) リーダーシップの理論(テキスト①, ④)(第1回~3回相当) (2) リーダーシップの実践(レポート課題の作成)(第4回~5相当) (3) スクーリング(第6回相当) 			
テーマ2. 看護サービスの質保証と Evidence based practice			
<ul style="list-style-type: none"> (1) 看護サービスの質保証と Evidence based practice(テキスト②, ④)(第7回~9回相当) 			
テーマ3. 看護に関する制度・政策			
<ul style="list-style-type: none"> (1) 日本の医療制度(テキスト③, ④)(第10回~12回相当) 			
テーマ4. 臨床現場の課題の解決に向けた戦略			
<ul style="list-style-type: none"> (1) 臨床現場の課題の解決に向けた戦略の検討(事前課題の作成)(第13~14回相当) (2) スクーリング(第15回相当) 			
【スクーリングでの学修内容】			
<p>第1回のスクーリングでは、レポート課題を受講生間で共有し、看護の臨床現場におけるリーダーシップのあり方について議論する。また第2回のスクーリングの事前課題および当日の流れについて説明する。第2回のスクーリングでは、事前課題のプレゼンテーションを受講生が行い、受講生間で議論を行なう。詳細は第1回のスクーリングで説明する。</p>			
【評価方法】			
<p>「スクーリング評価」(25%)、「レポート評価」(25%)、「科目修得試験」(50%)の割合で総合して評価する。</p>			
【教科書】			
<ul style="list-style-type: none"> ① 『新版グロービス MBA リーダーシップ』グロービス経営大学院：ダイヤモンド社，2014。(ISBN-13: 978-4478002742) ② 『看護研究 理論と実践 第2版』D. F. ポーリット，C. T. ベック：医学書院，2010。(ISBN-13: 978-4260005265) ③ 『医療政策を問い直す 国民皆保険の未来』島崎謙治：ちくま書房，2015。(ISBN-13: 978-4480068637) ④ 『看護サービス管理 第4版』中西睦子，小池智子，松浦正子：医学書院，2013。(ISBN-13: 978-4260017367) 			

【参考図書】

『組織行動のマネジメント』 スティーブン P. ロビンズ：ダイヤモンド社，2009

『チェンジプラクティス 看護を変える EBN』 Jean V. Craig, Rosalind L. Smyth：エルゼビアジャパン，2003. (ISBN-13: 978-4860348229)

『看護管理学習テキスト 第2版 第7巻 看護制度・政策論』 井部俊子，中西睦子 監修：日本看護協会出版会，2015. (ISBN-13: 978-4818019072)

『看護職者のための政策過程入門』 見藤隆子，他：日本看護協会出版会，2006

『日本看護協会の政策提言活動』 日本看護協会編：日本看護協会出版会，2010